

別紙 1

福祉・介護人材潜在的有資格者再就職支援事業業務委託仕様書（案）

1 目的

東日本大震災及び原子力発電の事故以降、深刻な福祉・介護人材不足の状況が続いていることから、介護福祉士等の資格を有しながら様々な理由により離職した、今後再就職を希望している方を対象に再就職のための講習会を開催することによって、福祉・介護人材の確保を促進する。

2 対象者

介護福祉士等の資格を有しながら離職し、再就職を希望している方。又は県内の介護施設等に介護職として再就職をした方等。

3 委託業務の内容

- (1) 介護福祉士等有資格者の再就業を支援するため、また、再就職後のフォローアップのため、(3)に掲げる講習会を開催する。
- (2) 再就職支援講習会を受講する再就職を希望している方へ、関係機関と連携し、就職情報等を提供するなど、就職活動を支援する。

(3) 講習会の開催

ア 再就職支援講習会

- (ア) 目的 介護の今を学ぶ講習会を行うとともに、再就職に結びつける支援を行う。
- (イ) 内容 現在の介護の状況や介護技術を学び、再就職に結びつける。
- (ウ) 受講対象者 介護福祉士等の資格を有しており、再就職を希望する者。
- (エ) 開催回数等 4回以上（標準） 1回当たり15名程度
- (オ) その他 受講者の募集について積極的に周知に努めるとともに、講習会の内容については、様々な方法を工夫、検討し、再就職先の確保について最大限努めること。

イ フォローアップ研修

- (ア) 目的 介護知識の更新やネットワークづくりの支援、就労に係る相談先等の情報提供等を行うことで、離職防止につなげる。

- (イ)内 容 再就職した介護福祉士有資格者等を対象に、介護現場の変化や介護保険制度の変遷、キャリアパス制度等、介護知識の更新となる講義を行い、併せて、ネットワークづくりを支援する。
- (ウ)受講対象者 介護福祉士等の資格を有しており、県内の介護施設等に再就職した者（再就職後おおよそ1年以内）。
- (エ)開催回数等 4回以上（標準） 1回当たり20名程度
- (オ)そ の 他 受講者の募集は積極的に周知に努めるとともに、講習会の内容については、様々な方法を工夫、検討すること。また、就労に係る相談先の情報提供等、離職防止につながる支援についても実施すること。

※研修の実施時期、会場等について、事前に甲と協議すること